

アスピーテの中で

気持ちがまた一つ空に近づく
頂の中にあるこの沼
輝くエメラルド水面照らす
曲がりくねった道にトドマツ

吹き抜ける風は今 夏の木立の中
音を立てて胸に染み込むように
太鼓の自然によるロマン映す姿
まぶたの裏押し寄せてくる

気持ちがまた一つ切り替わる
野鳥のさえずり響き渡る
昨日までのことは忘れよう
高原に溶け込んでリフレッシュ

沼に伝えられる悲しい伝説
閉じ込められた人が潜むと
確かにこの沼の綺麗な水
どこに流れているんだろうか

吹き抜ける風は今 夏の木立の中
音を立てて胸に染み込むように
太鼓の自然によるロマン映す姿
まぶたの裏押し寄せてくる

心がまた一つ洗われる
自分の悩みなんて小さい